

国民読書年をきっかけに みんなで図書館や本のことを 考えよう

3月12日（金）午後7時～9時

講師：清田 義昭氏（出版ニュース社代表、
NPO 法人共同保存図書館・多摩 理事）

会場：国分寺労政会館 3F 第2会議室
（国分寺駅南口徒歩5分）
国分寺市南町3-22-10
TEL：042-323-8515

参加費：500円

定員：30人先着順（事前申し込み優先）申し込みはメールかFAXで

主催：NPO法人共同保存図書館・多摩

——NPOの会員でなくても、どなたでも参加できます——



二〇一〇年に入って二ヶ月が過ぎようとしています。今年には国民読書年。さまざまな団体がイベントに取り組み始めていますが、まだ盛り上がりには欠ける状況かもしれません。今回の多摩デポ講座は、当法人の理事であり、出版界を長く見つめてきた出版ニュース社代表の清田義昭氏に、国民読書年の意義と今後の取り組みについてお話をさせていただきます。

清田氏は本を取り巻く状況が大きく変化してきている今こそ、出版界、図書館界を問わずさまざまな議論が必要であり、国民読書年を契機として読書振興を図るとともに、書き手、読み手、出版関係者、図書館関係者が共に集い、議論をし尽くす必要があると訴えています。

読書をするのが人間形成に欠くことのできないものであり、人の生き方や文化についての認識が深まることを、それぞれの立場の人が真剣に考える必要があること、そしてそのときの図書館のスタンスは何か、業界の動向なども織り交ぜ、興味深いお話をお聞きできると思います。ぜひ、お集まりください。

特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩 〒182-0011 調布市深大寺北町1-31-18

●HP：<http://www.tamadepo.org/> ●E-Mail：depo_tama@yahoo.co.jp

●TEL&FAX：042-484-3945（不在が多いので、留守番電話かFAXでお願いします）